

いのちとくらしをまもる防災減災

令和4年9月21日

国土交通省九州地方整備局  
大隅河川国道事務所

## 肝属川における水質事故について(最終報)

○肝属川5k400左岸（鹿屋市串良町下小原地先）の甫木水門付近で9月19日に確認された重油の流出については、オイルフェンス及び吸着マットを設置して回収作業を行った結果、甫木水門付近の油膜がなくなり、新たな流出も確認されなくなりましたので、本日13時40分にオイルフェンス及び吸着マットを撤去しました。

○肝属川水質汚濁防止連絡協議会の構成機関（肝付町、東串良町、大隅地域振興局等）には、事務局から連絡済み。

○魚のへい死等の被害情報はありません。

### ○水質事故の概要

1. 発見日時：令和4年9月19日(月) 9時50分頃
2. 発見場所：肝属川左岸5k400付近 甫木水門付近より
3. 原因：農事用ボイラーが台風14号の強風により転倒。
4. その他：大隅肝属地区消防組合より原因者へ再発防止策を指導済。

<問合せ先> 肝属川水質汚濁防止連絡協議会事務局

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

副所長（河川・砂防）

しもむら しんいちろう

下村 慎一郎（内線204）

河川管理課長

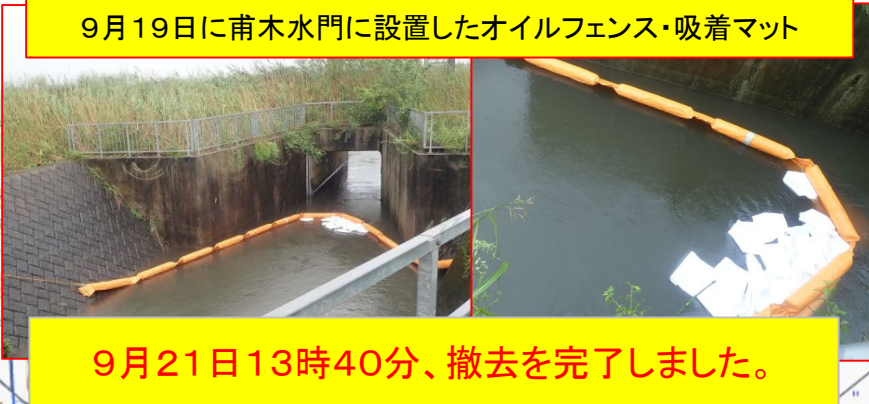
たはら ひでき

田原 秀樹（内線331）

電話0994-65-2541 FAX0994-65-9630

# 令和4年9月21日 肝属川の油流出対策位置図

別添図



鹿児島県鹿屋市串良町下小原地先